

X線による放射線治療(強度変調放射線治療 :IMRT)を受けられた方へのお知らせ  
~拒否機会の保障(オプトアウト)の開示について~

福井県立病院にて X 線による強度変調放射線治療(IMRT)を受けられた方の治療計画データを用いて下記の研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報を調査しますが、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合は 2023 年 6 月 30 日までに本研究担当者までご連絡下さい。なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

**【研究課題名】**

IMRT 絶対線量測定におけるファントム設置誤差に伴う線量測定誤差の推定方法および最適測定点の選択に関する研究

**【研究期間】**

倫理委員会承認日~2025 年 3 月 31 日

**【研究の意義・目的】**

現在、X 線による強度変調放射線治療を実施する前には、医師が立案した治療計画が安全に実施できるかどうか、ファントム(固形状の物質)に対してシミュレーションをする必要があります。シミュレーションとして様々な方法がありますが、その一つに、ファントム内の特定の位置を線量計で測定し、治療計画と比較することで治療計画の妥当性を評価する方法があります。しかし、シミュレーションをする位置が適切でないと、誤った結果が得られる恐れがありシミュレーションの精度を担保できない問題があります。

そこで X 線による強度変調放射線治療を受けられた方々の治療計画データを利用して、最適な測定位置を決定する手法を検討することを目的とします。これらの結果より、正確なシミュレーションが可能となり、高精度放射線治療施行に貢献するものと考えています。

**【研究の対象】**

2019 年 4 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までの間に、福井県立病院で X 線による強度変調放射線治療を受けた方。

**【研究に使用する情報】**

対象の治療を受けられた方の治療計画データの一部を抽出し、匿名化したのち、線量値、統計値、線量測定値等を使用する。

**【研究機関名】**

福井県立病院

**【共同研究機関名】**

なし

**【研究成果の公表】**

学会発表、学術雑誌などで公表

**【個人情報の取り扱い】**

使用する線量値、統計値、線量測定値等は、対象の治療を受けられた方の治療計画データから抽出し、匿名化され、個人が特定できない形で使用します。また、これらの情報は施錠可能な放射線治療棟の専用コンピューター内に保存され、専用コンピューターのみを使用し、解析、研究を行います。

**【お問い合わせ等の連絡先】**

福井県立病院 放射線室 研究責任者 溝口直洋  
(電話番号) 0776-54-5151